



みどり市民病院管理課
係長
採用年月 2018年4月
附属病院での機器・材料購入担当、
病院統括部での大学病院化準備担当
等を経て2026年4月から現職

現在の担当業務

みどり市民病院の総務・人事・施設管理等の業務

思い出に残っている 業務上のエピソード

みどり市民病院の大学病院化に向けた準備業務の経験は、私にとって大きな財産となっております。限られた人数の中、多くの課題を抱える困難な状況でしたが、同僚と協力して令和5年4月に無事開院を迎えることができました。

名市大の魅力

名市大が市内に展開する6つの附属病院は、高度先進医療の拠点であると同時に、予防からリハビリまで幅広い役割を担う地域中核病院として、市民の健やかな暮らしに欠かせない存在となっています。

今後の目標

ここ数年、名市大は大きく生まれ変わってきました。この発展をさらに確かなものにするため、今後は部署間のコミュニケーションをより一層活性化させ、組織全体の力を高めていきたいです。

名市大職員を目指す 方へのメッセージ

名市大は皆さんの想像している以上に多くの部署が存在し、その中で多岐にわたる仕事があります。働くキャンパスは市内に4つ、附属病院は6つもありますので、皆さんの希望する仕事ではないかもしれませんが、しかし、それをプラスに捉え、色々なことにチャレンジいただける人が名市大に向いていると思います。そんな皆さんと一緒に働くことを楽しみにしております。